満洲に於ける

建築に就て

幸天の様な都曾る帰還の經巻 民るのでありますが、新京。 民るのでありますが、新京。

陸軍技師

朝鮮始めての

愈よ九月廿日開催

農民啓蒙の好評高し

大輸出超過を示す 易は

姓當分は好調を示さん

で地のある事は不經濟である 空地のある事は不經濟である 空地のある事は不經濟である

日本記者協會員一行 ルビンへ向ふ 2000

昨夜は新京氣分満喫

一日現在 「あの方何する方に

米穀在高

鄭國務總理の

「東京十日夏被通」 農林省米 豊部第二次産表。八月一日現 豊部第二次産表。八月一日現 一七、一五二

待晚餐會

異一行の招待晩餐會は午後七彩刷務總共の日本新聞総管を 前年同期より宝元をである

湖洲は初めて 協力を得て重責を全ふする 馬場新憲兵隊長着任

市内空地は

外報光源兵線長より新事際兵 中後七ば五十分智家じだが出 中後七ば五十分智家じだが出 るなく全くの白紙だい上旬 の命さ先輩の指導さ在個民 なしたい

では兵の成功を期待してゐる場するものさして關係認方面

處分しろさ の聲起る

産。副業、農具の三舘に分

くないのをみてこれが進分方 もる論線附属地の空地が少な

「何うもさうらしいわね。ほんとで活動高級があるんでございますてある人は、あれ好優なのよ」「あのね、奥郷の代表つから解析である人は、あれ好優なのよ」「あのね、奥郷の代表つから解析である人は、あれ好優なのよ」「あのれ、奥郷の代表であら一人の好る人は、あれば優なのよ」「本のれ、奥郷の代表である人でございます

たし見覧えのある顔だわ」 し質は何だらうと思つてるたの」の異さんのやうでもなし、あた『あら、こゝにも解析があるの』の異さんのやうでもなし、あた『あら、こゝにも解析があるの』の異さんのやうではなし、それとよ』 一個とか調子つていつた 『え」、河南よの遊職地の後に…

鈴鹿サク

りて来る足者が聴えたので、二人あるの」 かことを結合つてゐたが、不圖こすの」 の時間の二階の方から樹子腔を降「さう…… の時間の二階の方から樹子腔を降「さう…… 溶場へ降りる階段の上の流しの 「え」、まあ、寄席見たいなもん 「あ」、あれがさらなの。あたしま。 時々といが思ることが

東四条通

「え」、一度観光さんの一種が来あるの」 行物一切。 東郭、大朝牌新聞計設 東郭、大朝牌新聞計設 東京 朝日新闻販賣町大瀬家新聞

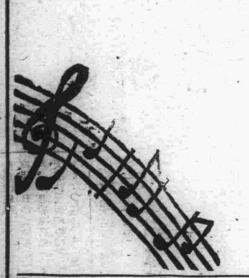
いった。一般をいるながだっていると、小説がちゃないらしいれ

印刷新朝泉 京染洗 張 専門 で しき や 金華堂へ 計の御用は 三省堂製本所 加藤葬儀計

畦

超级三一〇八番 東二條通り十番地 是非一度御來遊 絕乙女二十名 東京大連より招聘

IJ 電站二二四八番



オ 江綠鴨 産 同

チを有す ツネに新京一のカ 新京一のニンキは 鰻かばやき 新京の青柳 簡易輕使 電話三〇九〇番

すりいい

明州内に建築を含さざる場合 は土地の借地櫃を喪失するこ さになつてるちが、實際はこ がさなつてるたり、また満蔵 形さなつてるたり、また満蔵 八十四) 珠玉を碎 古 (高根秀浩高) 禁無斯上映上演

たの はできると、 を色つぼくは見えなかつた。 はでたり客が 張つ て製 しくなつ のない 手髪をしてゐても、それはばつたり客が 張さると、 類根かかけてゐたが、もとし、顧園のされてので、そんなだらし 多の場の確(二) その上から荒い大島の別様を見つ

女給入用 女給入用

は、まるで伽藍の中かによってあるだってあるが、現代とか、現代とか、真代とか、真代とか、真代とか、真代とか、真代とか、真代とか、真然の動物に、今はほんの動へるよつと笑ひながらさらいつて、液動機をしてるた。他の表状から性とによら下ってるるだっであるだった。とは背中台世になってるる流域であるが、まるで伽藍の中かに所のところに行って、ぼんやりそのが、形であるがの、石に激ピラなぞを眺めながら、ゆつくり、神の方へがれ落ちるがの、石に激ピラなぞを眺めながら、ゆつくり、神の方へがれ落ちるがの、石に激ピラなぞを眺めながら、ゆつくり、神の方へがれ落ちるがの、石に激ピラなぞを眺めながら、ゆつくり、神の方へがれ落ちるがの、石に激ピラなぞを眺めながら、ゆつくり 女中数名至魚募集組乗事目十七ノニ)出本

まだお終み……』 女中の一人はこつちから壁をかってゐた。 「あのう、奥織。 旦那線ももうおっておおって、質の一番の方は。目覺めでございますか」

まだよ。旦那様は昨夜迷けた。

造金 金高價買入

横濱屋質店

第本人来談 富士町一丁目一番地 第一年 洋 服 店

ンタン的 阿亭の

新築白亞

季節ホール



日日案內

北鲜経由東京へ!!大阪へ!! 一款買引東京へ国際列車 海州九 每六十六 宗日(日)回 天草丸{雄星清津出帆 第二 新京 の高杯 北日本汽船株式曾社

齋藤 第一 感よ近く行はれ 鈴木總裁の入閣可能視さる 一次會見

透しつかぬ情態である。

政民政策の

相違がやゝ

米大統領

無任所大臣問

では鈴木嶋裁の入閣に政章政府 の無任所大臣入閣に飲き政府 では鈴木嶋裁の入閣に政章政府 では鈴木嶋裁の入閣に政章政府

たキューパ政府に對し急速な でキューパ政府に對し急速な でキューパ政府に對し急速な

に重大決意を含める警告を確動側の終熄を希望する旨言外

が妥當なるに拘らず、

名實共に擧國一致内閣としたいと希望を述べたので、夫は政友會の政策を輕視せずこの際政、民兩總裁入閣してし政府で政友會の政策を實施するの誠意を示せば、鈴木藤總理を訪問し、無任川大臣問題に關する黨の內狀好轉藤總理を訪問し、無任川大臣問題に關する黨の內狀好轉於總理を訪問し、無任川大臣問題に關する黨の內狀好轉 れならば鈴木總裁と會見して 總理もこれを諒さし、 隔意なき意見を交換せよど 尙は齊藤總理と鈴木總裁の

「パンフ (カナダ) 九日酸肥

準備委員會開く

一個工作 (1) 第五回太平洋智慧は、十四四より三週間バンフに開催されるが七日よりの準備委員会には、日本側那須皓、高木八夫、高柳賢三、鶴見祐輔の諸氏が参加してるるが新渡戸村士、新聞昭合計岩永専務外代表十一名は、十日の開音式



十月八年八和昭

第一次會見は近く行はれる筈である 無任所大臣問題

る以前先づ以て、政策協定が 所大臣さしての入閣をで渉す 相の意向では鈴木總裁の無任 **%年度豫算編成期迄に實現か**

更に大勢順應主義の中間的立一總裁が最も信頼する鳩山女相助は出來るさの消傷的態度で一場を執る者も多數あり。而し 政友會内も

なれば政府さしては民政黨方たものと如くだが政策協定される首相に進賞し

鈴木、若槻南紫總裁を無任所「東京十日最誠和」類膝首相は 所大臣問題に謀し好轉しつつ るのこの見解を持して居

無任所大臣賛成に傾く

不配合さなるさ離色あり、迂雨派で政策協定せねば却つて民際派の政策根本に相違あり

H

は

外戦及支那側機關の報ずる所 に彼れば、外遊中の張學良は

米の大西洋海軍根據地建設に

帝國政府頗る緊張 若し事實なら條約違反で阻止

を訪問して黨内の軟職や、政は十日午後湯ヶ原に鈴木總裁は十日午後湯ヶ原に鈴木總裁・一己中野勇次郎氏等

老連も這入6なくても政府援関を好まず、岡崎、山本等長の總裁合身も屢々殷明通り入

入閣拒絶を要望

總裁の裁斷をたてに取つて驚落田、山崎等の現幹部は飽乏

まず、總裁の自重を希望し苦の威信き前目上より入閣を好

器るが政府側では文相首相の

鳩山女相が首相を訪問したの

圖る方針であるが、十日午前

可(速かにこの問題の解决を

6名手する事となるので成る

人臣さして入閣せしめ、 學師 飲内閣の費を築けんさして

就いて鬣丹の事情を説明した

如く十日其筋管電に依れば米一(東京十一日後透通)既報の ルニャ海軍根據昭建設の計畫観政府はローワー、カリフオ

長、禰鐵桶係者等、文字通り 第一部館皆配官、日下順東廳内務局 の如くで 科會に移る、分科會の機構を は實業部總長の講演あり同日 に対政部總長の講演あり同日 に対政部總長の講演あり同日 に対政部總長の講演あり同日 總會事務報告あり小磯中將の 網羅してゐる、會議は十五日日禍兩國產業經濟の中槁部を 第五部資源 便常信電話便常信電話

公は十一日午後零時半県京師(東京十日發認通)徳川家選

歐米漫遊の途に

北英の關係者参集

大連で日滿經濟會議

関係者の外日本内地都市代表

十五日から三日間開催

長、關大阪市長、紳田名古屋新潟市入江助役、澁谷仙豪市

宋子文歸國を前に

同三時橫濱解讚

一、福洲総財政の現在及び勝

五、闘東殿の施設さ闘東州の概況に就て「丁・總部に於ける國道並派

一、日瀬経路統制さ今後の經的講演々組は次の通りである が事實ならば断然之を阻止す以て眞相調査の上右米墨質的

ローア、

注目さる・米海軍充實計高

除の太平洋移動並に最近の大 新根據地計畫は米國大西洋艦 建盤計費等手等に関連し太平 洋に對する米観政府の積縮的 當業者の反對

く抗翻的措置に出ずる方針

不海軍根據地を設置 カリフオルニャに 一提唱 間協議者の

日某所着館に依れば、米減数 右父歩を進行せしめてゐるま大の注意を排つて居るが、十 根據地を設置するこさになり、東京十日發遞通)米剝の海 府は今回ノキシコのローブ・

CHILL FIXE

14.,11

F

以東アを安心に

買べる店

口思口文書画文書を出ていてい

取構めに努力して苦めの入閣をしきりに慫縮

攻勢的態度を物語るものさし 大学局では右根據地計畫 は明かに太平洋防備制限に関 が若し實際に着手されるさせ がおし實際に着手されるさせ

入絹は協議品目に入れぬ

語製品のみに限定すべしさ主 現したるに対し英観常業者か もは人絹並びに綿織物をも併 をて討騒すべき事を要望して は欧州ではドイツ、イタリー のみで英観の企業は問題でな あにより、來るべき協議會に 動側の態度は確めて横縁であ のであり、英 英説側はこごさら我人絹をも 英誠側に 顧問及び松山商務官は單獨で 然るにロンドンに於ける門野 は断じて反對であるこの强硬

日本國さ提携し重大決意を執らざるを得ない、こそく後は登場良は反隣の元兇にて彼が強艇せる反隣義勇軍は武内の治安を攪亂せるこさ言語に紹し三千萬氏衆の祟りたる痛苦は至大なるものがあつた而もは至大なるものがあつた而も 日滿提携重大决意を執る 省に侵入し終に滿洲藏をして自衛の聖戦を敢びせざるべからざるに至らしめた次第である、今や日支停戦成つて車亞民族相互間の不幸なる事闘を中止し全面的に日、滿、支の和親を考慮しつくある際支那政府が提學良を復歸せしめ而も彼れを要職に就かしめんまするが如今を観れば國民強政になったり言謂はざるべからざるべたり言謂はざるべからざるべたり言謂はざるべからざるべ 田を除儀なくせられたる最近 奥し城下の く華北に の悲惨事を忘却せるは誠に憐 軍官候補生連の連長中校王家(ラチハル十日酸繊通)富地 れた器である 石友三軍 補生連長 王軍官候

なける有力軍隊は全く處理さ する管で、これにより李霄山 で、これにより李霄山 陸大に留學

唐山に到着

建設材料輸入激增

清凉飲料水の輸入も増加 佐て外務省では豫め我人絹舎 またるこころ。今回常業者則 きたるこころ。今回常業者則 きたるこころ。今回常業者則 一回答一るを得ない

様に清凉飲料水の輸入も敵骨 ・ ・ ・ ・ ・ 八本に遠し前月より四十二 第九百十二本の増加さなつて るる に要請することとなった
関係がある人絹除外方を英國 その日)

び要職につかしむる計畫あり人類の敵學良を歸國せしめ再

その精神を無視せば事態は再停戦協定なるの日、若し實現 び協定以前にかへらん 公一大催告

外務省對英回答訂正

では、「外刑廃止論」はまだ この認に起つてはならねのか では、「外刑廃止論」はまだ 北平の火のみえる處に日礎率北平の火のみえる處に日礎率 花輪三次郎

最後ノ所持人 新京公龍洋

1 千金留低下を表明 表部が

林警務局長

のに拘らず、五千の官ひ値 問題で

北鐵理事會第一日 正副理事建言 一揉め

は、右は委員會を以て解決するが同五時に至り十一日再開めず同五時に至り十一日再開めずの一部、結局機

「奉天十日夏鐵通」李郡山の 指揮する安東地區警備車は幣 河討伐に際し東亜同盟軍ミし で長城の線に活動したが、今 回船下二千五百名さ共に于芷 山軍に慰する事ごなり、十日 新京より來奉せる小磯参謀長 を迎へ東大營に於て盛大なる 関兵式を行ふ事さなつた 南京政府

上海浦東に 設立計畫 日發鐵師」某所入電 一大電信機廠

める計畫

信機廠を設置することでなり海浦東に交通部直屬の一大電 電に決定、九年度豫算にこれ を目標さして現在六十品種の 輸出の産物に對し全面的の國 管検査を敢行すべく全調主要 輸出形入夕所に同營検査所設 では輸出向生産物の品質改善 の基準として現在六十品種の を目標さして現在六十品種の が呼吸を計上した

無大阪株式 10至0

東鐘大 制同短期

同鐘大大

奥地向け

0

に國管檢査

主要輸出品

第10000

に 学佐美磯路機島長は今朝八時 学佐美磯路機島長は今朝八時

輸出増進を期し

宇佐美總局長

ハルビンへ

海標金

一日午前七時當地酸ハブピン

「チチ

チハル十一日発調理)前

二千五百を 安東地區警備軍

于芷山軍に

三、戦池の製作 の三個所に分け、資本金は四 の三個所に分け、資本金は四

アナゴル株の

大學に三年间の智勇をするこれ、本日釈京に赴いた上陸軍

所より日本智學生に推薦せら金氏は被職侵良のため今回事

性悪な 匪 處せらる

嚴重審理の結果罪狀明白で 司法部の斷案下る

主要中心地さなでました爲其に従來に増して北端に於ける 人口も著しく 市に於ける熊賊事件につき市に於ける熊賊事件につき市に於ける熊賊事件につき不は濱江地方法院に於て之八月右の中八十二十名に就き死刑を執行したるが可法總長は同事件に関した記の如長は同事件に関した記の如

● 地域を専問さする胆賊の盗 見るべきものがありますが、 見るべきものがありますが、 の酸肢も亦 0た 結果人心の 安定を欠ぐ

日

帝都に來襲す

十五機

でハルピンに於ける險察當局 並にハルピンに於ける險察當局 治安維持のために相協力し險 學網の擴大強化に最全を期し は刑事警察の全能力を舉けて 活動せられ。因て本年六月末 日現在に於て巨魁陳永興並に 野標の全能力を舉けて ので司法當局に於てら可及的 ので司法當局に於ても可及的 地方院職書局さ相協力し検察により溜江地方法院及検察職におり溜江地方法院及検察職に対し、 のである一般民衆も従来動も維持の磯立を別せんさするも すれば

一名文化比 を関れるの ・ ではは人が設言を思避せるの ・ を名局に申告せられ官民共に ・ はの被害者 ・ では等の罪狀 ・ では等の罪狀 ・ では等の罪狀 ・ では等の罪狀 ・ では等の罪狀

本来動は明城案件につき厳正 とまる。今後に於ても司 次第である。今後に於ても司 次第である。今後に於ても司 次第である。今後に於ても司 滿洲國官吏宅に

本ねじ切り侵▲電筒内から衣 時三十分の間に家人不在を奇 時三十分の間に家人不在を奇 ではなが豊立師の南京院 怪盜侵入 東部國境の

十家堡驛西南に 匪賊現る

十日午後六時二十分十家優 日禰軍雷島は断予討伐に決し日禰を関いて漢行動を起したので、 吉林警備軍廣瀬〇隊及彌洲

刑の量定 闘する協議をなした

間で打合せ

陸、海、司法三省

は、漸次擴大し金剛邦四十八 州中既に二十一州は撤歴の真湖 は、漸次擴大し金剛邦四十八 川中氏に二十一州は撤歴の真湖

H

五事件

【ハルビン十日愛國婦】 東沿 共產匪蠢動 東豐縣警察の手で数出された

自除○○名は目下追撃中であ 十家堡緑駐屯の守備除兵及警 は漸次線路を横断東南に向け **砂見同地自警閣さ交戦明殿圏** 西南千五百メートン附近に終 和 東豊縣で 救出 日二名

れ行方不明のさころ八日午後 日本人奉天原田組土本員永久 日本人奉天原田組土本員永久

を法會議檢察官参加の上求刑 に相違あるの成あり、学徒一 に相違あるの成あり、学徒一 に相違あるの成あり、学徒一

愈よ本年中に實現か

廢止論者北曳笑

別は三日さも午後三時からである

朝鮮勞働組合

希望ノ方ハ本人直接ニ面談スー、電話付キニテ護ルー、新京目拔キノテモ譲ルー、新京目拔キノ場所

分休憩、午後一時十五分非公目6を減減さ述べ、十一時四十 開の儘再開、一時五十分公開

三時半閉廷。次回は十一日開 民間被告 陸海軍及び

用鮮を襲つた

風水害で死者七百名を出す

合資

一一

。行

八州の三分ノ二即ち

お本人本談の事 「上」員・募・集

「一 名

夜のうちに

協議を爲す

何れも拳銃を以て脅迫

金品を强奪逃走

常召楽を行ひ犯人捜査に努め

美人事件

證據品上海着

十五六七の三日間

長春座で開演す

一行來る

トランク

求刑に關する

・ 判が開始される有様で。同じ ・ 原原側は近く論告されるのに ・ 原原側は近く論告されるのに ・ 原原側は近く論告されるのに

「東京十一日韓國迪」工、一五事件に嗣する刑の量定を軍部民間に公平ならしむる打合をを行ふため午後一時より大橋 協議會で最重刑の基準を何に協議を事件のでは、刑事政策上如何なる方分で随むべきかの三點につき五時間に亘つて協議の結果、一大體方の通り意見纏り六時散

は常然個人の行動に置かず に観察する以上量利中心點 に観察する以上量利中心點 首葉者に中心點を置く

死者を出したこさ判明した
の結果七白名の奥へたが、この程被害調査完了、その結果七白名の奥へたが、この程被害調査完了、その結果七白名の奥へたが、この程被害調査によるにある。

中最後の勝利近さにありさ北さいふ好成績に廢止論者は今

木醬白

炭油米

三元商

大連實業惜敗

電した 電した

融和をモットーさして雪塘○「チデハル十日最琥珀」日隣 日滿庭球大會 對東京戰

チ、

△東京側 パッテリー宮武、 安打十五、矢策一 中村、手塚 安打十五、矢策一 光井、渡邊 球場で単行、八断六で東京の野球や決勝戦は十日午後神宮 0 0 0 8 10

世日トーナメン・式による第四司合部将校主催の下に來る

なつな。参加者は日繭兩網人一回庭球大會を駆けする事さ

行一大名數十六軍子娘

全

者氣を完 座座

飲の艦隊今朝未明小笠原西方 火煮を切り、壯烈を悔む、午二日目の狀况左の如し をつじ、高射機関銃隊一齊に「東京十日韓國通」防空演習 降し、林司会官等ガスマスク 防空演習第二回目 が煙幕を張り、我防空機が出たが、十一時十九分敵の十五たが、十一時十九分敵の十五 午酸一時撃退した を大演習を舉行する事になるか を知等も参加する事になるか を知れない。 を知いる事になるか 眞名本部隊 討伐中の

担絶するや城は衣類箱から金冠せ金銭を鑑要したが無いさ

一侵入一千の頭から

得た材料を含せ新な活動か開高が送られて楽たので繁地で品が送られて楽たので繁地で

等二國五十銭。一等二圆二十 十銭に値下した 三日間新京長春座で開演する では右科金は不當さし特等二 三日間新京長春座で開演する では右科金は不當さし特等二 保安保へ許可を開出た處同係

殿、二等一圓三十銭で新京署

一强盗

に拳銃を突付け脅迫し錠を出

大番地馬德隆氏方へ一名の 十分頃市內日之出町二丁目十 があつた……十日午後七時三

二名の男は奥に

壁をかけ妻女が不在こ云ふや表立幅から「馬はおるか」さ

(上海十日秋初頭)

ノ詰美人屍體事件は。依然迷り神戸に陸揚げされたトラン

へ二名の客を裝つた備人男が路十七號荷馬車夫馬澤林氏方

入り金品を強奪逃走した事件

吊千五百吊、國幣三十圓。

敵匪を大破 屆出に接し新京署では直に非大洋十五関を特奪逃走した。

CB

貫戦さながら

壯烈なる防空演習

土)

をに飛来し、毒ガス弾の雨を上に見るその第一殺入り、帝北方より飛行機線々栗朝、攻北方より飛行機線々栗朝、攻北方より飛行機線々栗朝、攻北方より飛行機線々栗朝、攻北方より飛行機線を開始する。九時二十七分敵の三機は防衛司令部上

てこれを大破し大打撃を加へし王家溝東方約百米の地點に 時卅分直ちに自動車にて追撃の王家溝にあるを襟知年前九

備期百名は巴彦東方約十キロの報告に依れば七日夜半總徳の報告に依れば七日夜半總徳 トランク事件の

解决近づく

店員

理立 工事

八日に着手

試合準々决勝 **獨逸庭球選手權**

新京

ル二階三、井吳服店で

昨日眞晝間の椿事

央勝に於て佐藤、布井は勝ち逸庭球選手権試合十日の連々

たの如し

十五日より

長

一階が

指紋を中心に活動を開始

高陳巧英は淫奔な女で七月二 指紋が無いかき調査中である

をき見られる横濱在住の理髪 手の指紋がされたので、被害 手の指紋がされたので、被害 がいるではあか、所

黑龍江省は 満洲國防の第一線

部に入り、次に師園司令部、十分到警し、直ちに懲兵略本十分到警し、直ちに懲兵略本 異用令官チュ ハルで語る

一以來之で三回日だ には最前線であり、一切防止 東黒龍江省は横洲岬のため 東黒龍江省は横洲岬のため

(主)

神奈川縣三浦郡一帶の歴火管制を御電遊ばされ、八管制相成の同五十五分御用邸裏、岸御茶寮に出御、竹路道習第二日復記書)天皇、皇后展陛下には今日(柴山十一日復記書)天皇、皇后展陛下には今日

號 三

上空に壯烈卿まる空中戦が行の十餘機現れ、煙幕化の帝都・さ告示を良した。正午俄然敵

では來年六月間西地方にも防っては來年六月間西地方にも防いては來年六月間西地方にも防いては來年六月間西地方に

畏くも御用邸の

を鞭揮せしめよ

空演習

十百八千三

間江省のために基礎を強因 をい努め、 摩洲域のため里 るのであるから、事故が起あり生活の安全を闘つて居 郡を擔任し、日禰民衆間に郡兵の仕事は、治安維持一

十日午後二時半頃市内日本備が一大音響さ共に盛下。下にあた多数に員中畑中算太郎氏が一大音響さ共に盛下。下にあた多数に員中畑中算太郎氏 由を失ひるの惨事を惹起したで他の店員は直もに逃けのびで他の店員は直もに逃けのびれが続めこささて身體の自

家のやうな 楽しい関槃が續く

が兵士送はさながら状家にも なるので坊

(大津九日の戦場) 大独市等

ものであるが同店は室を二段 たもので歌選作の不完全から この椿事を惹起するに至つた ものであるが、ビル居住者は **土選は樂しい一日を通して** 得可し るこ等の接 待に舌鼓打頭じ管員の心からなる菓子 打興じ貿員の心からなる菓子れピンポン、將棋、園碁等に を打ち和氣あい 人の兵士散は左の如くで 九二日 二 五 百 百 四 十 五 名 百 四 十 五 名 名 名 名 名 名 名 百七十二名 「大工十日酸酸蛋」院安工型 製地の甘井子海町十二萬四千 東六千圓を以て鈴木梅本組が 請負ひ八日地頻祭執行直ちに 工事に着手したが、明年五月 末日を以て本工事を終り更に 大手を以て本工事を終り更に には大連港前面に甘井子石炭

十五日朝出發

屆ケ先

地方事務所是荒木地方事務所是荒木地方事務所是荒木地方事務所是荒木地方事務所是荒木

慰問品

洋服、和服、浴衣、搬售其他) 八月十五日限り

列車で新任地に向げ出**酸する** は來る十五日**午賀九時段急行** は來る十五日**午賀九時段急行**

來京、同日午後三時から 関西柳院野球テームは十 關西學院 野球部來戰

山岸中尉の訊尚開始

神軍公判續行

米の禁酒法徹廢

の腐敗が一掃される模様であ 布

向準決勝に於て佐職はチェッ

大洋對 **沙**票對金票 大洋對金票 けるの銀相場 10至3九0

コのジャフェルさ布井はドイッのクラムで対戦するこささ

(チェッコ)

中屋をとうた

質所内に開設した兵士本ーム 転家34婦人会の奉仕によつ

聯合婦人會幹事が心當り各戸訪問モ致シマスカラ其

タシマス

八何卒宜シク御願イタ

ハ聯合婦人會ニテ適宜品物ニ

佳木斯移民團慰問品募集

した所へ取職が引つ献つて幣から

避へにならんのに、

と思ってツイ脚湾はといふ

アッへ、、、、何も忠義で仕方

がないか……アッハ・、こ

ある。 残く動らば一般さげて来る

集基店約特二多新 元 實 發 順松都京 會 商 下 木

多い。ソコで如何に大膽で悠々と

好い奥だをお世話しやうと

『それがさ、殿機がまだ臭機をお

ラ大放先達でも申したではないか

が、平生多く使はり間だけに、かが、平生多く使はり間だけに、か

イヤヘヤ始末が駆い

を確定し始めた。

十郎は唯一の路線品たる印象

男でありながら、炯雲の事ゆゑ。

0

ノ 所 ル 到 リアニ店約特

でお代しからうナー

● 専門(市場の) (主度の行入) (主度の行入) (主度の行入度略運行) (主度の行入方面) (主度の行力) (主度

「イヤ今殿機をお役宅へ送り出し

付かず、使の手取りも見出せぬとに販の所換品と舞つたに、そんない

相野らずお忙しからうな!

召せば……明ると

くなるお顔!

召されば

粧 明治 な

一色…赤玉健康

門司、神戸 (大阪)行 X1三等船客設備船

三大阪商船出帆

小口齒

兒腔科

齒外一

科科般

丁言未さ亥が吉

(日曜祭日正新区、日曜祭日休隆) 一分院東三條 通 一分院東三條 通

料材廻床

板ヤニペ

木銘板井天

板圖製・ファヤニペ

飾裝內室•材具建具家

(富豐、品庫在)

店支京新會商川吉懿

告

はいかる丸 Xしあきる

八月十三日

八月十四日

科京

醫學士 安谷勇次

影響ひをなすことは出来の智」

極にもなららか」

奉行役宅を出た道十郎は、都町

うすりい丸

八月二十日八月二十日

御

葡萄酒

いふから、かんそれに根値ない

遊がに歌れてゐて、 略を見て江戸

て、狭い対職へ訪れた。

サインターリストピューR 講館沿線主要各群及各地の

料

職動の棚脂酸太夫は、今代版を

るる。 女職へは行かず、すぐ樹脂 の管山の邸へ来た。勝手は如つで

江戸市中に催んで居るのでなく

加賀家不得門に落した印鑑が正

約つた所



(五)

が続つて来た。 此に金融数りをしたのに、是亦年 『是程の貴重な印籠は、新庭豊道

事がある。千石で慰ひ出した…… オッかい の 人でなくば持てね。 大名歌かそれと

きして置ったら、残硬か足の付く 動好きだ、1つア、いふ人に目神 になったら、残硬か足の付く

甲を丑を寅の吉 如くならざれざ平安を期せ八白の人 進展發達は窓の 乙さ丑き寅が吉 七赤の人 誠實を鑑して人 盛運日急功を望めば挫折す は順常に進むべし金談は凶

さへ立てざればで ●一白の人 業務は不振なれ 乙言丑言寅が書 分外の希望計画

來る「奢侈を悩み物むべし」 の人 力及ばざるも落 動め援助あり

の基起業普請遺作控ゆべし

萬事派達すべき 口腔外科

會 御 料理

富士町一丁目 電話二五〇七巻

上 市獺工務所 下水道ノ故障

日二十月八日一十月六萬

水 滿鐵地方事務所・

■話 三・二 五 二 番 別京曙町三丁目二十番地ノニ

係

高橋源太郎氏著と明内の好著

本書は全篇妙徳郎なました。

「本書は全篇妙徳郎なまして、一葉に一大学で、一本を最も明快につかましむ。武みに一方の日本見物されに三大名著た。一九ので、女も讀むべし、子供も生るべし、女も讀むべし、子供も生 新滿洲國見

電話二九五 行

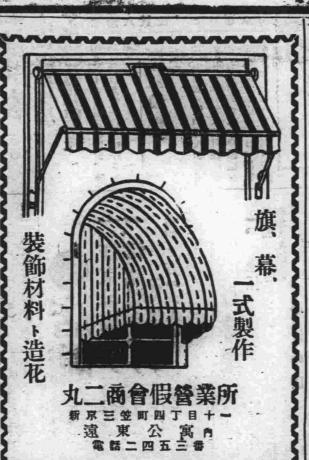
和洋家具室內裝飾品

六四通央中京新 番三一九二話電

隨時往診應需 性內 人院隨意 病科 日本橋通郵便局前 口题三七五六番 モヒ 中毒

御料理

知 識 眼 三笠 殿四 丁目二六







五秒デ出來ル アイスクリーム製造機

ビール。サイダー。 専知何ナル飲 五秒デ凍ル

新京發賣所

北滿總代理店

新京祝町二

「東京十一日醴耐通」經濟聯問。工業俱樂部、貿易協督、東京商工管備所主催の日中。 西英會商代表送別質は十日午 佐四時から工業俱樂部に於て 古英會商代表三宝。三村、岡 田、川口、日中會請食川、井 田、川口、日中會請食川、井

四班事幹事場合曾第二日は十

利益のみを圖る如き皆

表するものは生絲であり、後 者は最近の綿葉界を以てその 矢間に立つものご断言するも 張ら過言ではないであらふご 思ふ、而して今回の綿葉受難

說注目さる

各代表の演

北鐵理事幹事

いしてゐるこごは疑ひ得ないしてゐるこごは疑ひ得な

ある。而して前者を

聯合會第二日

局長副局長同權問題で大激

総領事に對してシムラ會商中の解析長官ボーア氏が過日三宅

開稅引上延期

印度政廳の承諾に

英本國は異議を唱へまい

は十一日 横濱 川帆の 秩変丸 三宅、三村、川口、五垣等日 三宅、三村、川口、五垣等日 一 田の代表轄氏

一回の路際

豫斷を許さぬ

下期の

我が綿業界

原数版を表して

では充分であるが、更 にある限り、本年中の にある限り、本年中の のであるが、更

世界してごうなるであらうか

大連金一萬一千三百七

內地金四萬七百三十一

日英、日印協議 會代表送別會

多倫歸還を

日指す李壽山軍

紅華山附近で大敵と對戰

サを助長するが如きここなかのみで他に借款該の強め6 れて居る事實なし れて居る事實なし

氏は一行を代表と ・ には一行を代表と ・ には一行を代表と

英會商は英國の日本綿布

かつたに瞪み關係が自に於て行の機能尋揮を見るに至らな指揮系統其他の關係から十二

撤廢を目指り

はれる模様であるが、本問題 はれる模様であるが、本問題

人二件金十三萬八千十五圓

米海軍根據

地新設說

我海军

全滿司法官會議開催

十五日より四日間司法部で

保上首相は鈴木織裁訪問す

3のマグダンナ調に大根據地 軍が大擴張を爲す結果メキシ

報は各方面に非常なセンセを新設せんごして居るさの

は間港攻防の想定下に實 大年の米姆世界一周艦隊 大年の米姆世界一周艦隊 大年の米姆世界一周艦隊 大年の米姆世界一周艦隊 大年の米姆世界一周艦隊 大きまがある、昨秋の大

あり、其の儘ごなつてゐる。

鈴木磯裁に對して

を决定すべく、法移、行刑、新して司法制度確立の根本方針

牛産ル経達に努力すべし

ふ事に全力を盡すべく。

を終つたが耐聞の敵は、紅華 「奉天十日發衂道」多倫に歸 山より交會川東側陣地に進出 に、又右從除は三座山に集結 問題さされて居る

大臣問題は鳩山女相の齊쪻首(東京十一日發衂通)無任房

おものご鎌想されてゐる

五。合計金十三萬八千十五 三、一〇七口 開四十三錢也 二萬五千一百三 三。組合員 七月末現在組合 一十二 関也 一萬五千一百三 三。一〇七口 四四十三錢也

齋藤鈴木兩氏來週早々會見か

刑訪問を楔機さし

急展開を見

新京輸入組合

七月分成績

を用ひ國家の危急を救

高等檢察廳員十二名で、協翻開業されることをなった。出開着されることをなった。出開着されることをなった。出

方前の注目を集めてるる な決定すべく、法を、行刑。 新 法令の起草、司法官養成機闘 の設置等に関し細 日に且つて の設置等に関し細 日に且つて

治外法補撤廢を前提さ

今後は一

國

主力を撃

げて努力

汪精衛中央黨部記念週に於て

蘆山會議內容聲明

伐國內治安維持に

第15三七六四番 第15三七六四番

に對する駅泊からで共自的 は英國紡績の衰退を復興さ は日本の綿業が生産費の安 は日本の綿業が生産費の安 は此點の理解を全燃快

船歐米視察旅行の途に上つた商秩父丸には徳川家選及も乗

範に確十日國律定五本

機能の完全を期す 事になった ・機能の完全を期する

大異動を行ふか

大りの入社人員は本月乃至二十日頃に全部の 見る後定で、この確定 見る後定で、この確定 可で大場動が断げる では全緒の族 頃より積極的飛躍を

鐵路總局路警の

指揮系統决定

着々進捗

ti 辨は信食社ではいよ たける頃信機関の充質

濠洲にも波及

關稅引上實施せば

羊毛不買を以て對抗せん

以て戦通を發せる事實あ一下注目して居る。十日尚は抗日同盟軍ののあるので職業軍に終では目下野を壁明したちにも拘っる等。其態度頗る曖昧なるも 遞信局近く

四、出資排 七月末現在警備。八口、合計三、八大五口 英の排日貨

スの日本品排斥に激洲七翢邦(東京十一日産協通)イギリ つて日本品にダンビング税の明人商業質額所中體さな

不質を断行せるに鑑み大事場外政府も最近日本が印稿が入まさえ主張されてある。

後力時まで)

見を交換するごさに决定した ・一八日外相官邸に羊毛工業界 ・一日頭連を招致し羊毛調繁に關 ・日頭連を招致し羊毛調繁に關

糧棧筋の思惑防止に

青田買付禁止? 民政實業兩部で具体案を作成

台進に全力を領住し本年春明むるさ共に。欧に慶民の福利
であるされた。欧に慶民の福利 を る好成績を收めたが愈々特別に際しては春耕資金一千萬圓の貸出を断行して胆水

を行つたが、現在使用の を行つたが、現在使用の を行つたが、現在使用の 銀は現物で従來是年月の 銀は現物で従來是年月の

幣建實施説は昨年七月行はれ 困離親されてぐるさは言へ號

市警察大塚等も含まれてゐる

智察廳の組織改

柞蠶曲組合 安東だより

で居り戦幣普及の動向にある 会は充分の可能性あるものさ 会は充分の可能性あるものさ

昨報の如く八日午後二時より(安東發)安卓柱調的組合は 國幣建に

府工會議所對總會

▲伊殿軍監總監十日午後三時 二十五分來京 ▲林大佐(工兵第○○隊長) 同上

人事往來

ほりを喰っこここなり、そのいなれば勿論英麗に於てもインフンを照行せざるを得ない 係が現狀以上に變化すること

千種印刷を製本 卸小賣 北原紙 電話ニニー四

警察廳で

▲馬揚中佐(新京暦兵隊長)
本が警務局長十一日午前八時四十分ハルビンへ
前八時四十分ハルビンへ
がいいが、がいかが、ののでは、大きのでは、

△上野大佐(緯東軍高級副官)

▲大東學院生十名十一日午後 三時三十五分來京 本開東聰鼓育勝十二名十一日 年前八時三十五分來京 本日本オリンピック出場員三 十四名十一日午後 中前院以中門生子ハルビンへ 中前院以中門生子ハルビンへ 中前院以中門生子ハルビンへ 中前院以中門生子ハルビンへ 中前院以中一日午後十一日 中前院以中一日午後十一日 中前院以中一日午後十一日 中前院以中一日午後十一日 中前院以中一日午後十一日 中前院以中一日午後十一日 中前院以中十分前京 十二名十一日 中前院以中十分前京

學成行重視 施された、尚マグダレナ満より太平洋に至る哩数をの如し パナマへ 二、四三〇ロスアンゼルスへ 大七〇 四、八六〇

会議失敗の結果は各級のプロック化が益々激化し、調発的の結果は各級のプロック化が益々激化し、調税のであり、斯る場合に立ち到れば各級さの個別的外交々砂には各級さの個別的外交々砂によって特別な経濟地面圏を作ることも出來得るが、之にはなる、利宜の時日さ決定に至らまでの各級利互の事情なごさかく

近傾に活氣を呈し、特に顔州なく、備州及び支那市場は最なく、備州及び支那市場は最ない、然しな

ル質の低落に伴ふ風気替の際 外気替の影響如何を見ればず

はわばな

突破したが、最近の輸出のは二億平力の税権輸出のは二億平力

現下の我財界を観るに一方 の名かで見れば他方には不安 の名かで見れば他方には不安 の名かで見れば他方には不安 商さ、ロンドンに於ける日町 政府の会 ように於ける日印 政府の会 プレ政策さ米棉破反情の勝來であるが、同時の

が綿葉界は何等不安

が6内地市場の購買 5 増加のいさは断害し得ない、然しないさは断害し得ない、然しない。

百五十名聖安 (安東景) 安東警察職は去へ (安東景) 安東警察職は去へ よりの引援事務を整理中であったが此の程一段落を告け更 中の學天警務利債水隆一、 自職 長、立山指、官等協議の結 中の學天警務利債水隆一、 自工 十名聖安 (大) カロ三日間に編入 百五十名整理

交那形黑煉瓦 造

也取扱店數八五店、使用個 金一萬六千二百圓九十七錢 金一萬六千二百圓九十七錢也

百五十圓也

所、使用人員八九一名

德昌公司 窯業部 工場

但シ南樹及被門方面ノ御用へ特ニ格安ニ御相談ニ懸ジャス

難病に苦む者は開運を望む者は

混延を来しつつかるので、野配達属では責任過重で配達に の配達夫及

最近市民の異動が非常に多 場別に接するので私等の方 第知に接するので私等の方 連知に接するので社等の方 でもしては極力新居住地へ配 さしては極力新居住地へ配 であるが、何しろ多数の配達 であるが、何しろ多数の配達

原竹藏氏の五氏を招聘する事に決した、尚賀智者は奉天省、黒龍江省、北城特區、新四十名、奉天市十二名、吉林四十名、東龍江省、北城特區、新

野に残し、晴れの凱旋の途により四名、合計六十名の自衣

三等車一輛増結四時半の汽車に

皇老市場に强盗

で直に逮

左見福馬氏。竹下國雄氏。

あ人口の増加に伴ひ 動京郵便局では最近の急激な

郵便の配達が早くなりました。

不村郵便課長さん談

はや一旦四十トングュ湧出

日より飢躇夫四名の増員さ共配達の迅速をはかつた、同時配達の迅速をはかつた、同時配達の迅速をはかつた、同時配達の迅速をはかった、同時配達の迅速をはかった。同時のでは、100円

又職業別に見れば、商人一三名、軍集技師一一名、事務員二三名、産業技師一一名、事務員二三名、建築技師一一名、事務員二三名、建築技師一一名、事務員二三名、建築技師一一名、事務員二三名、建築技師一一名、事務員二三 逸佛殿各一五名。ポーランド かるものである 本のか多い様だ、要するに各 を等は主さして内系路人方面 を等は主さして内系路人方面 をの感服出来ない種類の は中のでは、要するに各 ものか多い様だ。

美男、酒肆貞夫、羽田班繁備を集成の場合のでは、日本班警備員中川入地の場合のでは、日本班警備員中川入地の主任 殉職者葬儀

嶮路百里 樺甸縣の資源を探る(二)

丁度韓家からの使者が丑十名

に辿り着いたこれから渡河だ十一時半になつて漸く渡河點

付有の敬 松花江を馬さ共に舟で渡るの川巾三百米水量の多くなつた **みた土地で韓家の歴史に就** 林子はもご韓家が代々住ん

行の舟橋氏から面白い土地で韓家の歴史に就いて韓家の歴史に就い

に行き當るさ山中にたつた

石炭

テ拉去サレタルモノニシテ何等他ニ關係アルモ 今回愚息ノ災厄ニ就テハ全ノ土匪ノ人質トン 被下度願上候

關東防空大演習

一日午前六時終る

御報告小御禮申上度如此御座候 敬 具ノニ御座無ク此段紙面ラ籍リテ御諒如奉乞小侯

た。卒業生一同は來る十四

10に向ひその儘管口本部

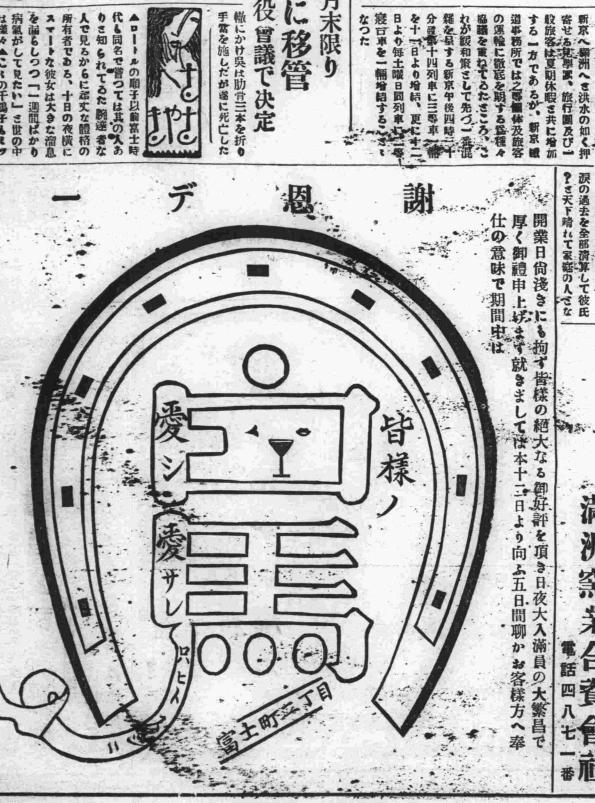
時に東京十一日發ぬ地」防空演 護園は織背響飛に當り帝郎は 智は十日月明の大空に彼我 煙帯に遮蔽された、之よりまは 智は十日月明の大空に彼我 煙帯に遮蔽された、之よりま 最後の演習行はれ学前四時早 協師から発れた駅くて数百萬 長後の演習行はれ学前四時早 協嗣から発れた駅くて数百萬 人名敵 機來襲同四岸半には時 関を投じ数ク月の準備に依りの空を衝いて六機、三機、二四十萬の防護園員出動もた。 防空演習は之で終った 防空演習は之で終った 防空演習は之で終った 防空演習は之で終った

鐵道事務打合せ

赤煉瓦製造販賣

現在五十萬個の煉瓦を持つて居ります、馬車一台分から伸れします。多少に拘らず御電話下されば早選御伺ひにたします。多少に拘らず御電話下されば早選御伺ひに

伊く御禮申上げまで就きましては本十二日より向ふ五日間聊かお客様方へ奉 「開業日尚淺きにも拘ず皆様の絶大なる御好評を頂き日夜大入滿員の大繁昌で ? さ天下晴れて家庭の人さな源の過去を全部清算して彼氏



は着々啖工し既に

實習教育

滿洲童子團

鐵道愛護村

護村を建設、肥賊の鎮來に倫 にも、職東軍並に隔線、治安 にも、職東軍並に隔線、治安 にの職人部落に暖道受 にの職人部落に暖道受

人日刊極紫日報を組織し本社を城内北大街五十五號に置き長金東晩氏及徐範錫、申榮雨氏等が中心さなり財團法字新聞の必要が揺感されてるたが今回新京朝鮮人居留民在議鮮人職者間には事變以後激増する鮮人同胞の爲朝鮮

苦力が結束

日本の権威招聘品より九日まで奉天北陵に於て童子團の指導者實習教育を行ふこことなり、目下着々準備を進めて居るがこれが静命

「給料を拂つて下さい」

覺しい躍礁を見せ工事 建築界は本年解氷期ミ

新京署へ裁きを求む

一上1日本 | 犯人を見事が選搬人央李富(二川)か砂選搬人央李富(二川)か砂選搬人央李富(二川)か砂選搬人央李富(二川)か砂選搬人央李富(二川)か砂選搬人央李富(二川)か砂選搬人大李富(二川)か砂選車 おおまるから 100 を 100

| 東東犯人を | し取調べた | 東東犯人を | し取調べた | 原山東省生 | 原山東省生 | 原山東省生

盗まる

警察廳員の太活動

敦圖線を八月末限り

満洲國に移管

満鐵重役曾議で决定

布を上衣洋服ボクラトに入れるかと大衣洋服ボクラトに入れるから、一郎氏は十日午前十一時ごろ日之出町鍋東軍・前十一時ごろ日之出町鍋東軍・

朝鮮字新聞 満蒙日報近く發刊

いたが、十三日午後三時二十 朝鮮經由、大連、奉天等を順 大島個人央勝では二二等を獲 し命個人央勝では二二等を獲 では一二等を獲 では一二等を獲 では一二等を獲 では一二等を獲 では一二等を獲 では一二等を獲 では一二等を獲 で

(大連十一日麓岡通) 満線は十一日午前十一時より正副棚 一大連各坪事出席の下に重 が完成を見たので八月卅一日 限り瀬洲畷側に引渡す諸一額 でを決定して午後一時散會し

十二日新京軍ご對戰

本社後援新京神社で

狂奔の馬 向車夫を殺す

本社後援の下に新京神社境内 であらう因に拓大相撲部の氏 であらう因に拓大相撲部の氏 であらう因に拓大相撲部の氏

帯にかけ吳は肋骨三本を折り

人で見るからにお文な體格の代も同名で嘗つては其の人あれてるため達者な 所有者である、十日の夜横に

日通十九章也とで馬車夫足をが荷馬車を朝日第二七番地路上にさざめ一服じてゐるりられてきさめ一服じてゐるりられてきるのは、一七番地路

しの程お待申してゐます御一人樣毎に銘酒福鶴二合瓶一本淮呈致します御散策がてら是非一度お出ま

町野吉春長

電話行の四次番

力ゼイン

この藥効 あつてこそ この聲價

日二十月八年八和昭

推しなが6常に専守防禦を探 倍時さしては十数倍の兵力を でである。

、支那軍の力

しては敬意を表せざるを得な

た、從つて社等は成る

段は既に御承知の

う 量量 電気 製造を殴くる等毫末の遺漏も無かつたのでありま

の地雷を敷設す

話もありまするが最新式の防循揮を受けたものであるこの殊に南天門より以南密雲に至

する避難場のみ

いなごにも格好の

來殆んご無役であつた穂軸

はの程度としても簡似する方法を創せる方法を創せる方法を創せる方法を創せる方法を創せる方法を創せる方法を創せる。

94 E

時速

業通信社場

外--用 其聲價之 ておる。 皮膚病治療薬として、 を全國に知られ

まず」「内攻せず」理想 1二三は「しまず」「痛 病薬です。

日

地は一般に守るに易く攻む

が出來るもので

日の変製の

米國西部海岸に在るスミス海

頭頭 五〇〇

二氷

ペ朝

色は見

ります

軽、重改

ゲラ『ホントニ、

ý

タキモノダ

開法に於ては相當見るべ

知の通り險難

に於ては必ず敵の散兵本軍が敵陣地に突入し

た結果彼等の軍隊手收品等に依つて調査

展望電車の好評を押してゐる問窓或は開放して此所夏向きにが、天井五個を有し前後は七十哩の快速電車の出現を見

鮮西

七、二〇ニュース(朝語)

祖及プログ

題

0011-

後七。一〇コユース

部

放越なる文字

シドを有つ小質商人が漸増し英属主要街に近時移動式スタ

日移動式物質カスタンド

を過度に軽視してはなりま

らりますろき其破塚せ

部下の志氣を鼓舞したのであればいの側側の侵越感を以てを聞き那軍の逆襲を受くる度を関するのであります。 仏は

めるき信する次第

き直ちに現出して

c 三陣地より全く影を没は砲兵の集中射撃を受け でありまして我飛行機爆

防禦戦闘は頗る執拗

底日本軍に對抗出來ないのでながら劍術に於ては彼等は到

を閃めかして至近の

たる際

へ店服吳きまや

番五〇八三話電

新京後四、三〇演藝 村五日大演州越展覽會國務 院情報科長 同後五、三〇二二十二人 東京後六、〇〇二二十二人 東京後六、〇〇二二十二人 東京後六、〇〇二二十二人 東京後六、二〇語與國於八月 中央放送局編輯 中央放送局編輯 中央放送局編輯 市里的語學壽廣(日本語) 所語) 新原後六、二〇語學壽廣(日本語)

効主切れはし田 の、火傷、胎毒の、たい、糸かせ、濃疹、痊動の、たい、のぜん、しらくもの、たい

糖 師 岡 天 然 堂東京神田明神下 (五十錢 三十 鍋

御料理 新しき店で御滿足に 出來ませんが宜敷

米三馬路五十四號 鳥

> 新荷着御案內 長雨內物 柄 ガ 竹 等等

食料品 大和頭り 帶道具 ŀ 老 三浦洋行

横濱縣與鹽株式會社 總販賣店

電話長二七六一番

國優 グ 1 IJ ッチ、 タ

1 P

科 業 整 整 整 整 整 整 本 、 特 种 原 木 、 特 种 原 木 、 特 种 原 木 、 特 种 原 木 、 特 种 原 木 、 特 种 原 木 、 特 种 原 木 、 特 种 原 木 、 特 种 原 木 、 特 种 原 木 話

京人舟町二ノー五

赤貝印揮發油 富士屋タク 一〇九七番

ガリリン値下廣告 昭和八年八月五日

邻属

(三)

號三十百八千三第

青野町

裁派べ 清水で溶いて刷毛一本で

自由に塗れてしか も安く

電二九七一房

電話九七一番房

新京

商品付(一切)白貨店・一部の場所(目下盛業中)の場所(目下盛業中)の場所(目下盛業中)の場所(目下盛業中)の場所(目下盛業中)の場合の場合では、「日本の場合」では、「日本の場合」では、「日本の場合」では、

内科小兒科外科皮梅科 產婦人科 產婦人科 產婦人科 產婦人科 產婦人科

田 **新京吉野町一丁目十四番地**

口齒科一般 醫學士 中 電話三七〇九番

診察時間 **幽城** 齒京 科尿 科城 醫學士 至午後六時 (日曜祭日午後休診) 內 田清 三郎

威權的界世 Goodrich Tires

林

月ヨタクシート間違へデ困リマスカラ何本一、豊夜ノ別ナク何時デモ御用命ニ應ジマスカラ皆様一、豊夜ノ別ナク何時デモ御用命ニ應ジマスカラ皆様・新シク薬心地ノヨイ自重星 御得意樣 皆樣,富一 電話二〇九七番富土屋タクシ 工屋タクシー

外た遺瘍面や爛れ粘膜の損傷部までも被ひ補ふて便通 害産物や黴菌なごを吸著するばかりでなく腐壁に出 増强した近代的吸著療法劑であります從つて唯單に 整へ身体には疲勞倦怠の副作用なく極めて少量で奏 する特徴を以て居るのであります て之に活性を附加して一層吸著効果 効果優秀な植物性炭素に更に特殊の

界の權威京都帝國大學醫學部甲田醫學博士に依て 大能がどんな學理的根據に基き吸著奏効するか (實驗醫報第一六四號)學界に發表され又小山 菌破傷風菌毒素の吸著實驗を行ひ共 れて居ります尚又多數の臨床大家に 次然に 豫防し得るかを首肯せらる。 か夏の家庭常備薬として遺憾なく効う ロを寄せられて居ります以上の成績 心性慢性腸カタル 大腸桿菌有毒瓦斯の生物學的實驗を 鼓鴻 食餌中毒

力

元大阪桃山病院副院長

膓チフス

西州土 山本利平氏 報告

赤 黒〇明〇 十五歲

何疫痢十三例腸チフス十例

釈便アッアドース錠三個宛

日三回持續内服セシム型

ク膨滿下痢一日三回黄色泥

ミヲ行ヘルモノ赤痢二十三ルモノ赤痢二十五例内服ノ

度三脈搏八十五至腹部著シ發病五日目入院体温三十九

織の三〇

二十六歲

ENT

7

得タリ

々日ヨリ

腹部ノ緊張膨滿去

痢モ亦止ム

一一一般病二日目入院ス便一日二十三回純粘血便体温三十八十三回純粘血便体温三十八十三三錠宛一日三回內服セシム翌日便暗色ヲ呈ス裏急後重著シク軽減シ便ノ回數半重著シク軽減シ便ノ回數半重著シク軽減シ便ノ回數半重素シク軽減ニテ粘液ヲ全ク見ズルの服一週ニテ粘液ヲ全ク見ズルの限回日全治退院ス

消化不良性下痢

下痢一日六七回粘液ヲ混ゼ

0

勇

五歲

大〇吾〇

四十四歲

痢 山〇文〇

痛ト共ニ腹鳴アリ最近下痢食シ爾來下痢シ易ク時々腹

ナサシム翌日下河止·全治, が服セシメ下腹部温罨法ヲ

部壓痛アリアドース六錠ヲ

疫

第五日以後全の整膓諸症消化がある。第五日以後全の整膓諸症消化がある。東京の一日三回分の大力の一十二四分の大力の大力を表現の一般を表現の一般を表現の一般を表現の一般を表現の一般を表現の一般を表現の一般を表現の

急性大膓炎 (醫學博士 甲田猶之助氏 報告)

食餌不攝生ニ次イデ裏急後

塾大ニ振フ加療四日ニ

シテ

治退院ス

齊〇二〇

急性腸カタル

三一五錠入 錠 衣 -# 錠 (黒錠) (白錠) 円、曳 五0錠入 五十多

「夏の 衛生」(小冊子) 申込次第無代進呈

1000錠入

二円八十美 五00錠人

=

円

B.

A

例を見 t

翌日下痢半減解熱ス更ニアス五瓦ヲ頓用セシメタルニ 以後下痢ハ全ク消失シ皷膓 ルニ發病第四日下痢三回ト ドース五瓦ヲ頓用セシメ 三十八度七分万字狀部二硬工下痢一日十回粘液便体溫

十例小兒食餌障碍脇結核各加答兒十八例急性大膓炎三加答兒十八例急性大膓炎三

60里伸士 小坂醴二氏

例疫痢二例皷膓三例

會學士 五十嵐雄二氏

全ク消失シ全快

二町修道區東市阪大 店 商 吉友澤藤

大腸カタル

所張出連大 七リ通縣山連大 二四町門小西府城京 店 支城京 .